平成27年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	英語2			授業コード	A027653
担当教員名	吉川　知子			科目ナンバリングコード	A10306
配当学年	1	開講期	後期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	履修生は全てプレースメントテスト(レベルチェックテスト)を受験しそのスコアに従って講義に出席する。				
受講心得	ペアやグループワークなどを含め積極的に、かつ能動的に講義に参加するつもりがある生徒のみ受講してください。　受け身の講義ではありません。本気で英語をなんとかしたいと思っている学生のみ受講してください。				
教科書	プリントで対応□				
参考文献及び指定図書					
関連科目					

授業の目的	英語の根本的な学習:アルファベットの音をはじめ、音の仕組み、コミュニケーションツールとしての英語の理解、文法のコンセプトの理解など基礎の前の土台作り
授業の概要	教材を使い英語を読むこと、正しい発音をすること、文法説明に必要な知識などを中心に身につけていきます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : vocab 1 unit 1	
第 2 週 : vocab 2 unit 2	
第 3 週 : vocab 3 unit 3	
第 4 週 : vocab 4 unit 4	
第 5 週 : vocab 5 unit 5	
第 6 週 : vocab 6 unit 6	
第 7 週 : mid-term test	

第 8 週 ： vocab 7 unit 7	
第 9 週 ： vocab 8 unit 8	
第10週： vocab 9 unit 9	
第11週： vocab 10 unit 10	
第12週： vocab 11 unit 11	
第13週： vocab 12 unit 12	
第14週： vocab 13 unit 13	
第15週： vocab 14 unit 14	
第16週： 期末試験	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目		
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	それぞれのわからない単語、文法、表現等を自主的に習得しようとする態度が必要。
【知識・理解】	講義内で学んだものを定着させる。
【技能・表現・コミュニケーション】	わかる、わからないなどの意思表示、積極的な質問等でコミュニケーションを図る。
【思考・判断・創造】	自主的に考えそれを他の学生とシェアする。

〇成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	

【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		**10点**	**50点**
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	**20点**		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			**10点**
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		**10点**	

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	